

2022年8月24日
 パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

学生向けに2カ月半の実践型課題解決ワークショップを開催
パーソルP&T、HAL東京と日本企業の未来を担うデジタル人材を育成
 ～問題発見力や事業構想力を習得、顧客の声を反映させたサービス開発を企画～

総合人材サービス・パーソルグループのパーソルプロセス&テクノロジー株式会社（東京都江東区、代表取締役社長：横道 浩一、以下「パーソルP&T」）はゲーム・CG・ITなど幅広い分野でプロを育成する専門学校HAL東京(以下HAL東京)と共に、日本企業の未来を担うデジタル人材育成を目的とした産学連携プロジェクトとして、IT学部にも所属する約100名の学生を対象に2カ月半にわたる実践型の課題解決ワークショップを実施しました。

今回のプロジェクトは、学生が将来デジタル人材として活躍できるよう、必要なスキルを取得するプロジェクトです。HAL東京が最新のテクノロジーに触れる機会としてプログラミング等の「IT技術」を提供し、パーソルP&TはDXを推進する上で必要な問題発見力や事業構想力など「ビジネス変革スキル」を習得するためのプログラムを開発・提供しました。

ワークショップの中で「サービス企画発表会」を開催し、学生はチームに分かれ、社会課題の解決につながるテーマをもとに自分たちで考案した企画内容を発表しました。フードロスの問題やレシートのペーパーレス化、農業の高齢化など現在起こっている社会課題に対してユニークなサービス開発の企画が発表され、それに対しパーソルP&Tの社員から、改善点やビジネス目線での評価等のアドバイスをを行いました。学生は本講座で学んだことを活かし、今後の企画・開発に取り組んでいきます。



サービス企画発表会の様子

■背景

日本国内において、労働人口が年々減少し2030年には644万人(*1)の労働力が不足すると言われていています。また経済産業省が発表した調査でもIT人材の需要の伸びが2～5%であった場合、IT人材は45万人不足する(*2)と発表しています。急速に進むビジネス環境変化に対応するため、多くの企業でDX化は喫緊の課題となっているものの、デジタル人材の獲得や人材育成が難航し、DXの促進を阻む要因の一つとなっています。

これらの課題に対し、パーソルP&TはHAL東京と共に、学生へのデジタル人材育成を通じて、日本企業が抱えるデジタル人材育成不足の課題解決に貢献します。

* 1 : パーソル総合研究所 「労働市場の未来推計 2030」 <https://rc.persol-group.co.jp/roudou2030/>

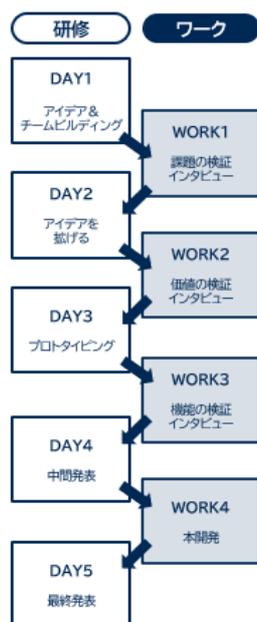
* 2 : 経済産業省 「IT人材需給に関する調査(概要)」 https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/gaiyou.pdf

■今回の取組み概要 ～デジタル変革を起こせる人材を育成～

パーソルP&Tは、日本企業のDX化を促進する「デジタル人材育成」を支援するサービス『WORK SWITCH + DIGITAL (ワークスイッチ・プラスデジタル)』を2021年7月より提供し、多くの企業のデジタル人材育成を支援してきました。今回はその知見を活かし、専門学生向けのプログラムを開発しました。“現場でDXを推進する”ためのスキルを習得することを目的に、問題発見や事業構想力について学習しながら、「顧客の声をどうサービスにしていけるのか」をテーマにワークショップを通じて体験的に学ぶ機会を提供しました。

5~8名のチームに分かれ、アイディアを出し合い、顧客の実際の声をヒアリングしながらサービス内容をブラッシュアップ。学生の柔軟な発想力と『WORK SWITCH + DIGITAL』の問題解決力等の学習を通じて、社会課題の解決に向けたサービスを企画しました。

※本プログラムでは計4日間、各3時間の講座です。



項目No.	項目名	内容
研修DAY-1	アイデア&チームビルディング	エフェクチュエーションの考え方、HCDの基本的な講義を行い、最初のアイデア出しとチームビルディングを行います
課題ワーク-1	課題の検証インタビュー	アイデアの仮説をもとに想定ユーザーにインタビューを行い、ユーザーが課題を本当に持っているか確認します
研修DAY-2	アイデアを拡げる	フレームワークを用いて、ユーザーインタビューから入手した情報をもとに課題を整理し、提供価値を設定します
課題ワーク-2	価値の検証インタビュー	提供価値の仮説をもとに想定ユーザーにインタビューを行い、ユーザーが課題を本当に持っているか確認します
研修DAY-3	プロトタイピング	インタビュー結果から提供価値を特定し、サービスのコア機能を定め、プロトタイプ(webページ、モックアップなど)を作成します
課題ワーク-3	機能の検証インタビュー	プロトタイプを想定顧客に紹介しながら、改善点をプロトタイプに反映していきます
研修DAY-4	中間発表会	各チームの開発した機能案を、プロトタイプを用いて発表いただきます(発表方法はDAY-3で周知します)
課題ワーク-4	本開発	決まった仕様を基に成果物を開発します

パーソルP&Tが提供する“ビジネススキル講座”

■今後の展望

本取り組みにより、高いデジタルスキルをもった学生に対し、『WORK SWITCH + DIGITAL』のビジネス課題の把握・解決策の企画のプログラムを提供することで、新たなサービスアイディアが創出されました。本取り組みのノウハウ、スキームを活用し、今後は企業の新卒向け研修や内定者研修、企業主催のインターンシッププログラムを始めとしたデジタル開発人材の育成プログラムの提供を加速していきます。

パーソルP&Tは学生へのデジタル人材育成を通じて、日本企業が抱えるデジタル人材の不足という課題解決に寄与することで、グループビジョン「はたらいて、笑おう。」の実現を目指してまいります。

「WORK SWITCH + DIGITAL」サイトはこちら https://www.persol-pt.co.jp/ws_digital/

■ 専門学校 HAL <<https://www.hal.ac.jp>>



専門学校HALは、東京・大阪・名古屋のターミナル駅前に校舎を構え、ゲーム、CG、ミュージック、カーデザイン、ITまで、IT・デジタルコンテンツ分野の即戦力を育成している専門学校。専門教育の理想とされる「産学連携」を迫及し、第一線のプロによる直接指導、企業からの依頼で学生が取り組むプロジェクト、プロも認めたソフト・ハードを導入。希望者就職率100%を実現しています。

■ パーソルプロセス&テクノロジー株式会社について <<https://www.persol-pt.co.jp/>>

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社は、人・プロセスデザイン・テクノロジーの力で、人と組織の生産性を高めることを使命としています。

お客様の事業課題に応じたコンサルティングやシステム開発、アウトソーシングのほか、人とテクノロジーが共存できる社会を目指し、RPAやAIなどを駆使した最新のテクノロジーやサービスを提供してまいります。

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人と組織にかかわる多様な事業を通じて、持続可能な社会の実現とSDGsの達成に貢献していきます。